

徐々に暖かくなってきて、外出もしやすくなってきましたね。前は、外出支援についてのご案内でしたが、今回は認知症カフェについてのご案内です。

そもそも認知症とは、正常に働いていた脳の機能が低下し、記憶や思考に影響をする病気のことを言います。認知症の中で一番多いのは、アルツハイマー型認知症です。一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか？アルツハイマー型認知症は男性よりも女性に多く、脳の一部が委縮します。男性に多いのが血管性認知症であり全体的な記憶障害はなく、一部の記憶は保たれている「まだら認知症」が特徴です。

さて認知症カフェとは一体どういうものなのでしょう？初耳の方もおられるかと思いますが、簡単にご説明させていただきます。認知症カフェとは、認知症の方やそのご家族、各専門家や地域住民などが集い、交流や情報交換を目的に開かれるカフェを言います。認知症カフェは海外にもあり、イギリスなどでは「メモリーカフェ」、オランダでは「アルツハイマーカフェ」と呼ばれているそうです。

お気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

悩みや相談を、お茶を飲みながら
ゆったりとした時間の中で話ませんか。
認知症になっても安心して暮らせる
まちづくりを目指して・・・

移動おれんじカフェびば を開催します。

<内容>

- ・カフェタイム
- ・物忘れ相談プログラムの実施 (①10:30~②11:30~③13:00~)
- ・相談会
- ・施設内見学会 (①10:00~②13:00~)

日 時 平成28年7月7日(木)

午前10時~午後2時

開催場所 コミュニティホーム美唄

住所 美唄市東5条南7丁目5番1号

問合せ 美唄市役所高齢福祉課

TEL: 62-3156

※最寄のバス停は美自校バス南美唄線「土地改良区」停 徒歩3分です。



種村言語聴覚士の リハビリ豆知識

トロミ・・・嫌わないで！



様々な事情により水分にトロミをつけて提供している方がいます。今回はトロミについてお話しします。「ヌルヌルして気持ち悪いし、なんでこんなことするの～！！」という声が多く聞かれます。しかし、このトロミが肺炎を予防してくれることもあります。

元々、無意識に水分と固形物は違う食べ方をしています。液体はまずは舌の根元の方を高くしてのどに落ちないようにし、更に舌の真ん中をくぼませ、ため池のように貯めます。そして各々のタイミングでゴクンと飲み込みますが、舌の力が弱いと、ゴクンとする前にのどに流れ込んでしまいます。また水を飲む時、重力もあるため比較的速い速度で口の中で流れますので、口の中が十分に迎え入れる体制ができる前に流れ込んできてもムセます。

トロミをつけると口の中でたまりやすくなり、流れる速度も遅くなるため、安全に水分がとれます。最近ではトロミ剤も劇的に進化しているので味も損ないません。ご家族がムセる方は安全に水分をとるためにも毛嫌いせずに1度ご検討してみてくださいはいかがですか？

通所創作品

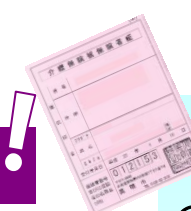


鯉のぼりの創作品です。
うろこは全て兜でできています。

お願い

施設では、タオルとバスタオルを集めています。ご自宅に眠っているものがありましたら寄付していただきますようお願い致します。
詳しくは施設管理課富樫まで

知っていますか？ 振替替え利用！



介護保険証について

通所では、通院やご家庭の用事、体調不良等でお休みとなった場合に、お休みした分を振り替えて他の曜日にご利用いただけます。

入浴やリハビリの回数を維持することで楽しく元気に過ごしましょう！

詳しくは通所職員まで

入所者の方の介護保険証の更新は施設で代行申請させていただいており、新しい介護保険証は施設に郵送される予定となっております。

認定調査の立会い希望のご家族や施設に介護保険証が送られることに関して不都合がございましたら、お早めにご連絡ください。

